

## 2 調査広聴

### (1) 県政世論調査

県民の意識を的確に把握し、施策に反映するため、県政世論調査を実施しました。その結果概要については、「平成29年度栃木県政世論調査結果の概要」（平成29（2017）年10月広報課発行）により、既に報告していますが、昭和46年度から時系列調査として行っている「暮らしの変化」及び「県政への要望」について、抜粋して掲載します。

#### ア 調査の概要

##### (ア) 調査の目的

現在あるいは今後解決すべき課題について、県民の県政に対する意識・要望などを的確に把握し、県政施策の企画・立案及び県政執行上の参考にしました。

##### (イ) 調査項目 12項目（全45問）

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| ① 暮らしの変化について〔時系列〕 | ⑦ 交通マナーについて          |
| ② 県政への要望について〔 〃 〕 | ⑧ 男女平等意識について         |
| ③ 日常生活について        | ⑨ とちぎの元気な森づくり県民税について |
| ④ 栃木県への愛着・誇りについて  | ⑩ 食の安全・安心について        |
| ⑤ 社会貢献活動について      | ⑪ 食に関する意識と実践について     |
| ⑥ 地域防災について        | ⑫ 犯罪と治安対策について        |

##### (ウ) 調査の設計

- |        |                        |
|--------|------------------------|
| ① 調査地域 | 栃木県全域                  |
| ② 調査対象 | 満18歳以上の男女個人            |
| ③ 標本数  | 2,000                  |
| ④ 抽出方法 | 層化二段無作為抽出法             |
| ⑤ 調査方法 | 郵送法（郵送配布－郵送回収）         |
| ⑥ 調査時期 | 平成29（2017）年5月22日～6月13日 |

##### (エ) 調査機関 株式会社エスピー研

##### (オ) 回収結果

- ① 回収数（率） 1,304人（65.2%）

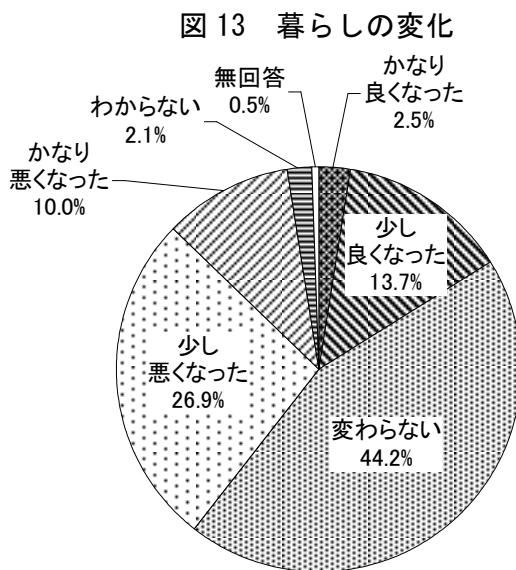
##### ② 回答者の内訳

○ 性別	○ 年齢	○ 職業	
男性 46.8%	18～19歳 1.4%	農林漁業	2.9%
女性 51.6%	20歳代 8.1%	商工サービス業・自由業	12.3%
無回答 1.6%	30歳代 11.3%	管理職・事務職・専門技術職	26.5%
	40歳代 15.2%	労務職	17.6%
	50歳代 14.6%	家事	20.1%
	60～64歳 11.0%	その他の無職・学生	16.2%
	65歳以上 36.9%	無回答	4.4%
	無回答 1.5%		

## イ 調査の結果

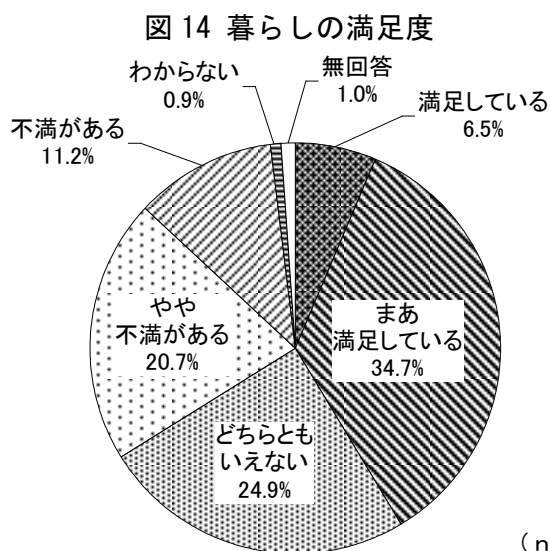
### (ア) 暮らしの変化

「かなり良くなった」(2.5%)と「少し良くなった」(13.7%)の2つを合わせた『良くなった』(16.2%)は1割半ばとなっている。一方、「少し悪くなった」(26.9%)と「かなり悪くなった」(10.0%)の2つを合わせた『悪くなった』(36.9%)は4割近くとなっている。また、「変わらない」(44.2%)は4割半ばとなっている。



### (イ) 暮らしの満足度

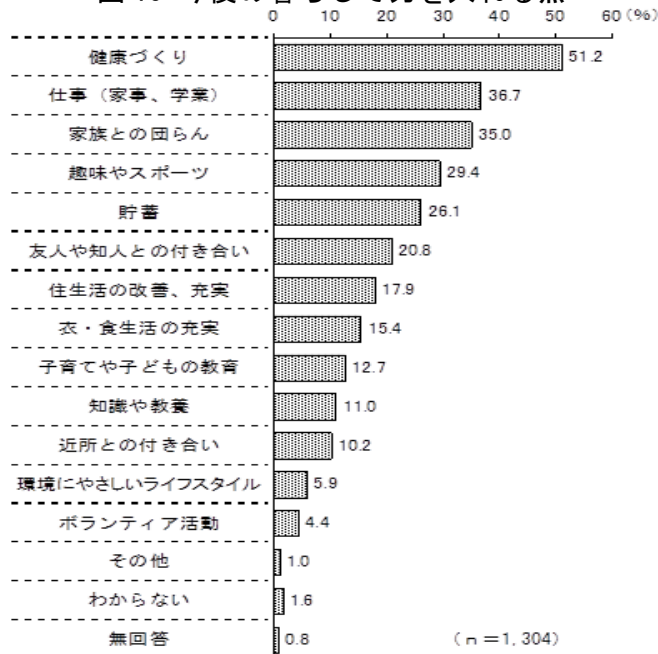
「満足している」(6.5%)と「まあ満足している」(34.7%)の2つを合わせた『満足している』(41.2%)は4割を超えている。一方、「やや不満がある」(20.7%)と「不満がある」(11.2%)の2つを合わせた『不満がある』(31.9%)は3割を超えている。また、「どちらともいえない」(24.9%)は2割半ばとなっている。



### (ウ) 今後の暮らしで力を入れる点

「健康づくり」(51.2%)が5割を超えて最も高く、次いで「仕事(家事、学業)」(36.7%)、「家族との団らん」(35.0%)、「趣味やスポーツ」(29.4%)、「貯蓄」(26.1%)の順となっている。

図15 今後の暮らしで力を入れる点



(エ) 県政への要望

図 16 県政への要望

「高齢者福祉対策」(58.8%)が6割近くで最も高く、次いで「医療対策」(50.8%)、「雇用の安定と勤労者の福祉」(37.0%)、「子育て・少子化対策の充実」(34.1%)、「学校教育の充実」(31.1%)、「防犯対策」(30.8%)、「防災対策」(30.4%)、「食料の安定供給の確保・食の安全確保」(27.1%)の順となっている。

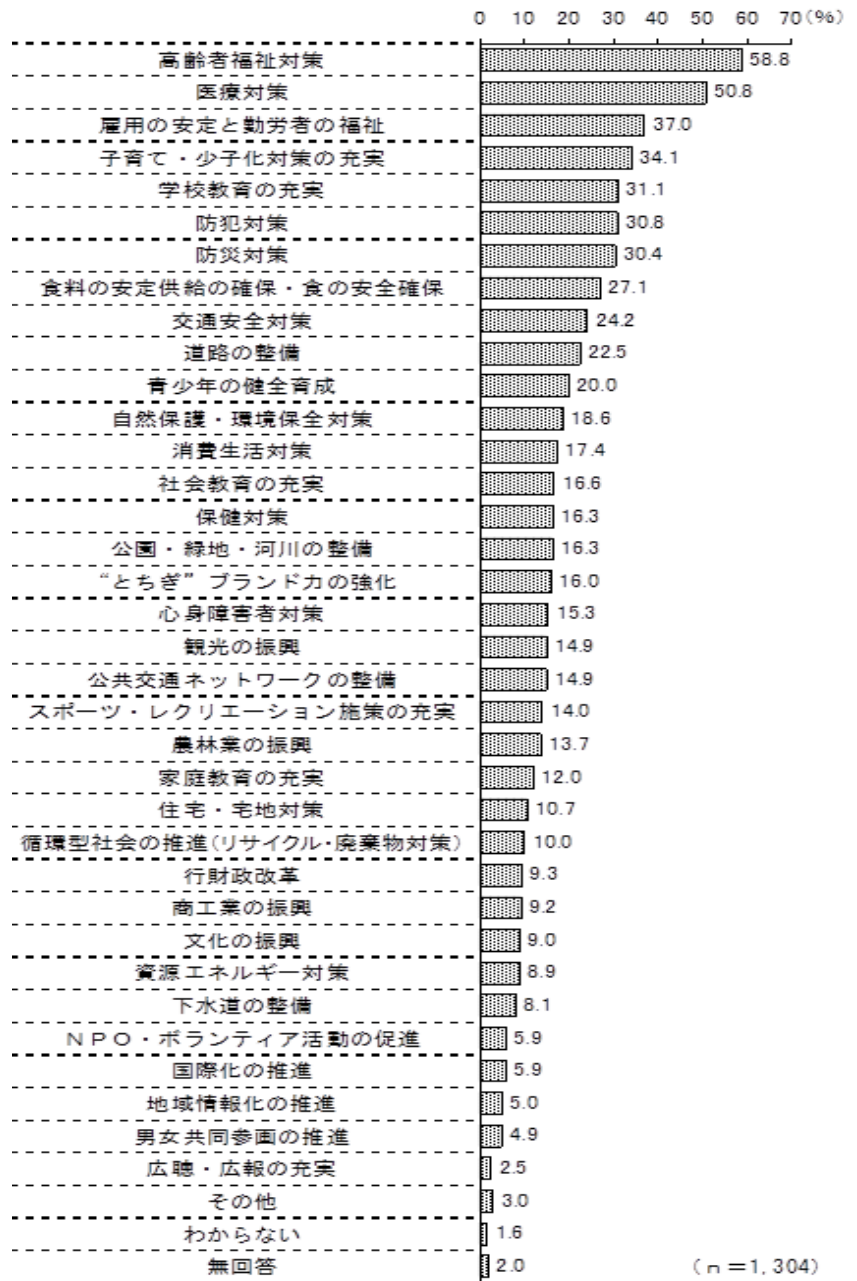


表15 県政への要望の推移

年	順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
平成29年		高齢者福祉対策 58.8%	医療対策 50.8%	雇用の安定と勤労者の福祉 37.0%	子育て・少子化対策の充実 34.1%	防犯対策 31.1%
平成28年		高齢者福祉対策 60.6%	医療対策 50.4%	雇用の安定と勤労者の福祉 40.9%	子育て・少子化対策の充実 38.7%	防犯対策 34.2%
平成27年		高齢者福祉対策 59.7%	医療対策 50.5%	雇用の安定と勤労者の福祉 41.7%	消費生活の安定 38.5%	子育て・少子化対策の充実 36.9%
平成26年		高齢者福祉対策 57.6%	医療対策 51.7%	雇用の安定と勤労者の福祉 45.4%	消費生活の安定 38.0%	子育て・少子化対策の充実 35.8%
平成25年		高齢者福祉対策 58.0%	医療対策 54.9%	雇用の安定と勤労者の福祉 46.6%	子育て・少子化対策の充実 35.5%	学校教育の充実 35.1%

## (2) とちぎネットアンケート

県民の皆さんの意識やニーズを把握し、県民協働による県政の推進を図るため、インターネットを利用した「とちぎネットアンケート」事業を平成22年度から実施しています。

年8回程度のアンケート調査を通じて、県が直面している重要な課題について、協力者の方が日頃感じていることや、考えていること、意見などを聴き、施策推進等の参考としています。

### ○応募資格等

ネットアンケート協力者は、県内にお住まいの16歳以上の方で、日本語による電子メールの利用ができる方です。随時応募を受け付けており、定数や任期はありません。

ネットアンケート協力者数は、平成29年度末で327名です。

表16 とちぎネットアンケート実施状況（平均回収率:60.0%）

回	テーマ (担当部局)	実施期間	回答者数 (対象者数)	回収率
第1回	多文化共生の地域づくり (産業労働観光部)	6月1日(木)～6月14日(水)	244名 (362名)	67.4%
第2回	認知症 (保健福祉部)	7月3日(月)～7月16日(日)	205名 (371名)	55.3%
第3回	食育の意識と実践 (農政部)	7月21日(金)～8月3日(木)	237名 (373名)	63.5%
第4回	障害者差別解消 (保健福祉部)	8月10日(木)～8月23日(水)	219名 (375名)	58.4%
第5回	「COOL CHOICE とちぎ」県民運動 (環境森林部)	9月1日(金)～9月14日(木)	214名 (374名)	57.2%
第6回	地域コミュニティ (県民生活部)	9月21日(木)～10月4日(水)	221名 (374名)	59.1%
第7回	地域福祉に関する意識 (保健福祉部)	11月1日(水)～11月14日(火)	229名 (384名)	59.6%
第8回	第77回国民体育大会の開催 (総合政策部)	12月1日(金)～12月14日(木)	232名 (388名)	59.8%